

# 基本原則十箇条

其の一 報告、連絡、相談（早め早めの「ほう・れん・そう」）

・「ほう・れん・そう」は「コミュニケーション」の出发点

・悪い情報ほど素早く上げる

・最も重要な情報は現場の第一線の人達がもっていることを忘れるな

其の二 法令、基本的なルールを必ず確認（法令順守、社内ルール）

・社会人としての生活マナー、仕事の基本的なルールを逸脱するな

・迷ったときは必ず上司に相談する

・挨拶は基本中の基本である（挨拶に始まり挨拶に終わる）

其の三 現場は必ず自分の目で見て把握せよ

・自分の目で見て、触れてみて、現地・現物・現実の事実を伝える

・憶測、思いこみは厳禁、大きな失敗につながる

・現場の先読みを行い、いざという時の対応を考えておく

其の四 部下への指示は明確に伝える

・部下の指示は、理解されたのか質問を繰り返して確認する

・指示は具体的に（目的、期限、ポリシーム、フォーマットなど）曖昧な指示は部下に無駄な作業をさせるだけ

・指示を出したら結果報告も同様に質問を繰り返し、作業の理解度、内容確認を必ず行う

其の五 目的を見失わずに行動せよ

・迷ったときはODSCに立ち返り、じっくり考えて行動せよ

・難しい課題に協力して取り組む強い意志を持つとつ

其の六 相手の立場になって考える

・自分ごととして、真剣に考え行動するのがプロの仕事である

・顧客の立場、住民の立場、上司の立場、部下の立場、関係者など、相手の立場になって

真剣に考えることで、本当の目的が見えてくる（三方良し）

其の七 学んで、考え、行動する

・何事にも興味を持ち、多くの人の話しを聞き、多くの本を読む

・知識や情報だけでは力にならない。行動してはじめて本物の力が生み出されてくる

・失敗を恐れずに、「まず、やってみる！」精神で取り組む

其の八 「安心するな！」常に心配せよ

・常に危機管理意識を持ち、最悪の事態を想定した準備をすべし

・今の状態に満足せずに、常に疑問を持ち「なぜ、なぜ、なぜ」と考える

其の九 苦情や失敗から学び、考え、スピード感を持って行動する

・失敗から、その対策への知恵と発想が生まれる

・的確な判断、取捨選択を実行し選択と集中を心掛ける

・粘り強く、スピード感をもって行動する

其の十 部署長を支える

・次長、課長は部署長を支えることで部署の結束が強くなり、自ら成長する